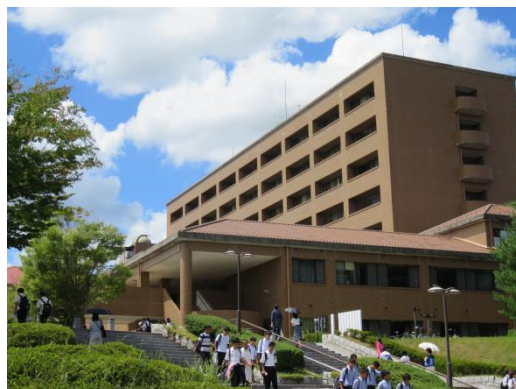


広島大学オープンキャンパス研修

8月21日（火）に、広島大学オープンキャンパス研修を行いました。280名の生徒が、バスを利用して西条キャンパスに向かいました。大学到着後は、各自がそれぞれの学部に分かれ、計画されたプログラムに参加しました。模擬授業や、大学生への質問コーナーなどに、積極的に参加していました。



研修レポートより（研修後の感想より一部抜粋）

- ・大学が少し近いものを感じられ、もっと自分の将来について考えていきたいと思った。また、今日行った学科だけでなく、興味のあるいろいろな学科にも行ってみたいと感じた。
- ・今回、オープンキャンパスに参加することで具体的に学部や学科について学ぶことができました。私たちは2年生から文理の選択をしますが、「世界の問題に文理などない」という学部長の言葉が心に残りました。より、自分の望むことができるという実感を持つことができました。
- ・学部について紹介して下さった方が、「大学はとてもたのしい」と紹介して下さいましたが、入学までにそれだけの努力をして入り、学びつづけている人がそう感じるができるのだろうと感じた。私も今のうちから先延ばしにせず努力しようと思った。
- ・大学に入ることが目的ではなく、大学入ってからも自分の夢に向かって勉強を怠っていけないことを学びました。自分の「勉強へのやる気」が大学生活の中で大事な物になってくるとこのことを感じ取れました。
- ・高校までの勉強は、ちゃんと答えが用意されていますが、大学の勉強では問いを作って、自分で考え論じるというもの。自分で作り出していく所。
- ・色々話を聞いていると、大学も社会で生きていく為に大切な事を教えているのだなと感じた。例えば、時間割は自身で決めて通うといった行動は自分で時間を上手に使う為の方法であるといったものだ。私は初めて大学の授業の自由さの理由を知った。

